

質問項目一覧表

令和8年6月19日（金）

質問 順位	議員名 (会派名) 開始予定時刻	質問 区分	質問項目
1	沢本勝彦 (徳島県議会) (自由民主党) 午前10時00分 開始予定	一般 質問 (60分 以内)	1 防災啓発の充実強化について 2 個別避難計画の作成促進について 3 那賀川及び岡川の河川整備について 4 都市計画道路「下大野南島線」の早期整備について 5 次期教育大綱の策定方針について 6 「こどもの居場所」の持続可能な運営体制の構築について 7 県立農業大学校による農業人材の育成について 8 農福連携の新たな分野への展開について 9 「全ての犬・猫の殺処分ゼロ」の早期実現に向けた取組について
2	浪越憲一 (グローバル) (plus) 午前11時20分 開始予定	一般 質問 (60分 以内)	1 空き家対策について 2 中山間地域の持続可能性の向上について 3 避難所のライフラインの確保とQOLの向上について 4 外郭団体の見直しについて 5 人口減少下における災害対応力の強化について 6 ZEV（ゼロエミッション・ビークル）の普及について 7 強靱な経済の構築に向けた未来投資と環境づくりについて 8 年間を通じたにぎわい創出に向けた戦略的取組について
3	梶原一哉 (公明党) (徳島県議団) 午後1時30分 開始予定	一般 質問 (60分 以内)	1 アスティとくしまの更なる活用について 2 誰もが文化芸術を楽しめる新ホール整備について 3 県営住宅における共益費徴収のあり方について 4 自転車の子供同乗ルールの見直しについて 5 高次脳機能障がい者への支援について 6 こどもの自殺対策について 7 5歳児健診について 8 障がい者の工賃向上のための取組について
4	岡田晋 (元気とくしま) 午後2時50分 開始予定	一般 質問 (60分 以内)	1 県公式LINEの活用拡大について 2 県警察の県民安全・安心確保について 3 とくしま医療センター西病院の重要性について 4 飯尾川上流部の浸水対策について 5 道路河川の維持管理について 6 教育現場の教員不足（未配置）解消について 7 市町村事務の県への移管について

※ 開始予定時刻、質問項目及び質問項目の順序は予定であるため変更となる場合があります。

質問要旨（沢本勝彦議員）

令和8年6月19日（金）
登壇順位① 2 3 4

項目	内容
1 防災啓発の充実強化について	県においては、実践的な防災行動につながる防災啓発の充実強化に向け、どのように取り組むのか、所見を伺いたい。
2 個別避難計画の作成促進について	県として、個別避難計画の作成率の向上、さらには計画の実効性の確保に向けて、どのように取り組んでいくのか伺いたい。
3 那賀川及び岡川の河川整備について	那賀川及び岡川の河川整備について、どのように取り組むのか、所見を伺いたい。
4 都市計画道路「下大野南島線」の早期整備について	高規格道路と産業拠点を結ぶ新たなネットワークとして、都市計画道路「下大野南島線」の早期整備に取り組むべきと考えるが、所見を伺いたい。
5 次期教育大綱の策定方針について	これまでの教育改革の成果や総合教育会議での議論を踏まえ、次期教育大綱の策定に向け、どのような方針で臨むのか、所見を伺いたい。
6 「こどもの居場所」の持続可能な運営体制の構築について	県として、「こどもの居場所」の持続可能な運営体制の構築に向けて、どのように支援を行っていくのか、所見を伺いたい。
7 県立農業大学校による農業人材の育成について	本県農業の持続的な発展を支える人材の育成に向け、県立農業大学校の改革が必要と考えるが、所見を伺いたい。
8 農福連携の新たな分野への展開について	障がい者の働きたい思いや、一人一人の適性を「就労の場」へとつなぐためには、県内における「農福連携」の優良事例をさらに横展開するとともに、新たな業種の分野にも連携を広げるべきと考えるが、ご所見をお伺いする。
9 「全ての犬・猫の殺処分数ゼロ」の早期実現に向けた取組について	「全ての犬・猫の殺処分数ゼロ」の早期実現に向けて、今後、どのように取り組んでいくのか、所見を伺いたい。

※ この質問要旨は、6月18日16時にとりまとめたものです。

質問要旨（浪越憲一議員）

令和8年6月19日（金）
登壇順位 1 ② 3 4

項目	内容
1 空き家対策について	空き家対策に関するこれまでの成果と、今後の空き家活用の取組について、所見を伺いたい。
2 中山間地域の持続可能性の向上について	中山間地域を重要な地域資源と捉え、その持続可能性を高めるため、今後どのように取り組んでいくのか。
3 避難所のライフラインの確保とQOLの向上について	避難所におけるライフラインの確保と避難所QOLの向上について、今後どのように取り組むのか。
4 外郭団体の見直しについて	外郭団体の抜本的な見直しに向けて、具体的にどのような仕組みを考えているのか。
5 人口減少下における災害対応力の強化について	人口減少下における災害対応力の強化に向けて、どのように取り組んでいくのか。
6 ZEV（ゼロエミッション・ビークル）の普及について	具体的なインフラ整備目標も含め、防災や産業振興を見据えたZEVの普及促進に今後どのように取り組んでいくのか。
7 強靱な経済の構築に向けた未来投資と環境づくりについて	強靱な経済の構築に向けた「未来への投資」と「人材が持続的に育まれる環境づくり」に、県としてどのように取り組んでいくのか。
8 年間を通じたにぎわい創出に向けた戦略的取組について	年間を通じたにぎわいづくり、魅力度向上に向け、季節毎の戦略的な取組が必要であると考えるが、所見を伺いたい。

※ この質問要旨は、6月18日16時にとりまとめたものです。

質問要旨（梶原一哉議員）

令和8年6月19日（金）
登壇順位 1 2 ③ 4

項 目		内 容
1	アスティとくしまの更なる活用について	アリーナ実現に向けた検討を進めながらも、まずはアスティとくしまの更なる活用に向け、今後どのように取り組んでいくのか、所見を伺いたい。
2	誰もが文化芸術を楽しめる新ホール整備について	すべての人が安全かつ快適に文化芸術を楽しみ、また活動できる、ユニバーサルデザイン・バリアフリーの理念をどのように反映させていくのか、見解を伺いたい。
3	県営住宅における共益費徴収のあり方について	県営住宅における共益費徴収について、自治会による体制から、大家である県が関与する仕組みへの転換が必要と考えるが、所見を伺いたい。
4	自転車の子供同乗ルールの見直しについて	自転車の幼児用座席に乗車できる者の規則の見直しについて、今後どのような対応を行っていくのか、所見を伺いたい。
5	高次脳機能障がい者への支援について	高次脳機能障がい者を支援するための予算や人材の確保をどのように進めていくのか、見解を伺いたい。
6	こどもの自殺対策について	こどもの自殺対策に係る協議会を設置し、市町村と連携した実効性ある支援体制を構築すべきと考えるが、見解を伺いたい。
7	5歳児健診について	県内全ての市町村で5歳児健診が円滑に実施できるよう、今後どのように取り組んでいくのか、見解を伺いたい。
8	障がい者の工賃向上のための取組について	障がい者工賃の更なる引き上げに向けて、今後どのような具体策で取組を強化していくのか、見解を伺いたい。

※ この質問要旨は、6月18日16時にとりまとめたものです。

質問要旨（岡田晋議員）

令和8年6月19日（金）
登壇順位 1 2 3 ④

項目	内容
1 県公式 LINE の活用拡大について	<p>行方不明者の情報を迅速に県民へ提供し、早期発見に繋がったり、道路の破損や不具合を県へ簡単に通報できる仕組みなどを「県公式LINEアカウント」を用いて導入し、県民生活の安全・安心の強化を、県民とともに築いていくべきと考えるが、所見を伺いたい。</p>
2 県警察の県民安全・安心確保について	<p>（1）阿波吉野川警察署の新庁舎整備が遅れることのないように、またどのような諸室を設けるのか。</p> <p>（2）交番勤務員を安定的に配置するため、人員配置の現状や今後の取り組みはどうか。</p> <p>（3）県民が安心して自転車を利用できるよう、どのように「自転車歩道通行可」標識整備を進めていくのか。</p>
3 とくしま医療センター西病院の重要性について	<p>県の災害医療支援病院として位置づけている「とくしま医療センター西病院」を、今年度実施する第8次徳島県保健医療計画の中間見直しにおいて、その具体的な役割を明確化し、計画の中に反映すべきと考えるが、所見を伺いたい。</p>
4 飯尾川上流部の浸水対策について	<p>（1）飯尾川上流部の浸水リスクを抑えるため「即効性のある対策」は、どのように取り組むのか。</p> <p>（2）現存の麻名用水堰を撤去した後の代替施設は、どのようなものを考えているのか。</p>
5 道路河川の維持管理について	<p>（1）「道路3か年リフレッシュ対策事業」の成果と、将来にわたる持続可能な維持管理へ繋げていくために、事業を継続していくべきと考えるが、所見を伺いたい。</p> <p>（2）河川の草木繁茂対策について、県民の要望に応えるための予算確保と、管理体制の強化を図るべきと考えるが、所見を伺いたい。</p>
6 教育現場の教員不足（未配置）解消について	<p>（1）条例定数は「必要な教員数」であり、これを満たさないことは教育行政の根幹に関わる問題である。採用数をどの程度増やす計画があるのか。</p> <p>（2）教員の未配置は解消されたのか。</p> <p>（3）加配教員が本来の役割を果たせるよう、どのような改善策を講じるのか。</p>

項 目	内 容
7 市町村事務の県への移管について	国においては急激な人口減少などの社会変化に伴い、市町村事務のあり方について議論が行われている。本県においても、市町村の負担を軽減すべく、市町村事務の一部を県へ移管するなど、早急に市町村との協議を進めていくべきと考えるが、知事の所見を伺いたい。

※ この質問要旨は、6月18日16時にとりまとめたものです。